

## 平成 26 年度 海外科学館視察研修 実施報告

日 程 平成 27 年 2 月 4 日（水）～2 月 9 日（日）4 泊 6 日  
視 察 先 アメリカ合衆国テキサス州  
参加者数 11 名  
訪 問 先 スペースセンター・ヒューストン  
ヒューストン自然科学博物館

研修目的 全国科学館連携協議会の海外科学館視察研修では、加盟館の職員向けに本研修を実施し、国際交流による加盟館の活動の充実や人的ネットワークの構築、職員の能力の向上を図り、諸外国の科学技術展示物や各取り組みを視察調査し、今後わが国における科学技術の普及活動への貢献を目指し企画実施している。今年度はアメリカテキサス州ヒューストンのスペースセンターが主催する教育関係者向けの「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(Space Exploration Educators Conference : SEEC) 全 3 日間の内前半 2 日間に参加して、ワークショップや施設見学ツアー (NASA の訓練施設など) が体験し、宇宙開発最先端の施設が行うセッションに参加体験するとともに、ヒューストン自然科学博物館 (ミュージアム・ディストリクト) を見学し、参加した科学館職員の資質・能力の向上に寄与する。

研修成果 連携協海外研修としては、久々にアメリカ本国での開催にしたことから、果たして参加者が集まるのだろうか、ハードルが高すぎるのではないかと懸念をかかえた募集になったが、実際にはモチベーションの高いスタッフの参加を得て充実した研修を実施できたことから、このような機会へのニーズがあることが確認できた。実際、参加者から、「連携協として国際会議にでる機会があっても良いのではないか」「数年後にまた同じように開催しても良いのではないか」「ハードルが高い分、得るものが多かった」「多くの知見と元気をもらった」など、非常に前向きな声を聞くことができた。



スペースセンター前で  
(2/4)



SEEC モックアップツアー  
(2/6)



ヒューストン自然科学博物館  
(2/8)